

第57回 香川県立高松南高等学校 戴帽式を举行します

高松南高等学校では、看護科2年生の6月から始まる看護臨地実習を前に、看護を学ぶ者としての自覚を高め、看護観を養うとともに、進路を再認識させ職業観を育成することを目的に戴帽式を行っています。また、総合制高校の特色を活かして2年生全員が参加し、生徒が進路を考える機会としています。

1 日 時 令和5年5月23日（火） 13：25～14：25

（受付は、13：00から開始します。）

2 場 所 香川県立高松南高等学校 北体育館

3 内 容 厳粛な雰囲気の中で、ナースキャップの授与とともに、キャンドルサービスが行われます。看護師を志す決意を、戴帽生全員によるナイチンゲール誓詞の朗唱や代表者による誓いのことばで表します。

4 参 加 者

戴帽授与者 国家公務員共済組合連合会 高松病院 看護部長 うじべ せいこ 氏部 勢子 様

独立行政法人地域医療機能推進機構 りつりん病院 看護部長 みたに かずみ 三谷 和美 様

生 徒 戴帽生（看護科2年生） 34名（男子3名 女子31名）

〔戴帽生代表 かなお りおん 金尾 俐音〕

看護科1年生・3年生、生徒会役員

保 護 者 約40名

来 賓 県教育委員会、飯山高等学校校長、同窓会会長・PTA会長

参加予定者 約160名

5 第57回戴帽生について

戴帽を受ける生徒は、高校3年間で専攻科2年間で合わせた5年一貫看護師教育の第21期生の生徒です。看護科卒業生は、本校専攻科に進学し看護師国家試験受験資格を取得します。最終学年である専攻科2年生の2月に国家試験を受験した後、看護師免許を取得することができます。本校専攻科卒業生は、県内の総合病院をはじめとする多くの保健医療福祉施設等で活躍しています。

戴帽式を終えた後、病院実習を前期6月7日～9日、後期11月22日～12月1日に、4施設の病院で行う予定です。